

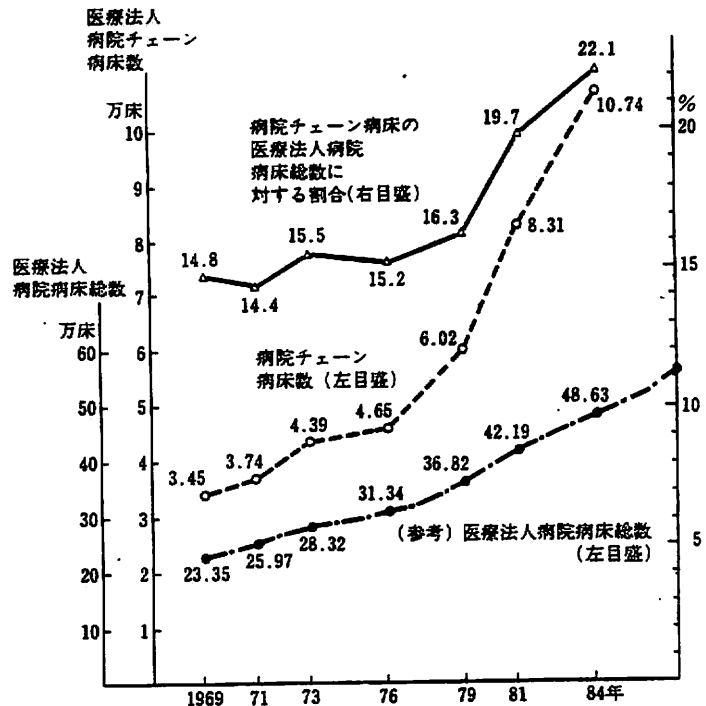
## ろくもん通信

発行日：1991年 2月15日

No. 31号

発行者：盲人情報文化センター録音製作

図1 医療法人病院チェーン病床数の推移



(資料)『全医療法人名簿』(日本医療法人協会)各年版等より作成。

## 表の読み方例

## グラフの比較は慎重に

右の図は『90年代の医療』という本に出てきたものです。縦の項目が左右に3種類取っており、それぞれ単位が違います。このような表の場合、それぞれの単位が大きく違いますので同一単位のようなつもりで3種類のグラフを比較すると誤解を与えることになり注意が必要です。もちろん、本文とだぶらなければ、それぞれのグラフの特徴を説明するのは問題ないでしょう。

## 説明例

○頁、図、医療法人病院チェーン病床数の推移、資料、『全医療法人名簿』(日本医療法人協会)各年版等より作成、説明、図は、折れ線グラフで、病院チェーン病床数と病院チェーン病床の医療法人病院病床総数に対する割合、参考として、医療法人病院病床総数の3種類あります。縦の項目は、左側に医療法人病院病床総数が10万単位で60万までと医療法人病院チェーン病床数が1万単位で10万までの2種類あり、右側の縦の項目は1%単位で22%まで取ってあります。横の項目は1969年から、2、3年単位で1984年まで項目がとってあります。以下、それぞれのグラフに記入されている数字を読み上げます。医療法人病院病床総数、1969年、233.500床、71年259.700床、…84年、486.300床。病院チェーン病床数、1969年、34.500床、71年、37.400床、…84年107.400床。病院チェーン病床の医療法人病院病床総数に対する割合、1969年14.8%、71年14.4%、…84年22.1%。図終わり。

「誤読」から「その名」

語句	誤読	正しい読み	語句	誤読	正しい読み
還俗	カンゾク	ゲンゾク	欣求	キンキュウ	ゴング
歪曲	ヒキョク	ワイキョク	宿業	シュクギョウ	シュクゴウ
荷役	ニエキ	ニヤク	天辺	テンベン	テッペン
礼賛	レイサン	ライサン	文盲	ブンモウ	モンモウ
裸形	ラケイ	ラギョウ	大姉	タイシ	ダイシ
些事	サイジ	サジ	一矢	イチヤ	イッシ
四斗樽	ヨントウダル	シトダル	駆る	クル	カル

訂正 造作の読みは、意味が違いますが、ゾウサク、ゾウサ両方の読みがあります。  
→家を造作(ゾウサ)する。→造作(ゾウサ)もない。

「地名」部活生の例

「皇途川」(コウドガワ)

茨城県那賀川の支流で、御前山の近くということは文脈からわかるが、小さな支流らしく何をみても出てこない。周りの人の応援を得て、角川日本地名辞典、日本分県地名総覧、日本地図帖、現代世界・日本詳密地図など片はしから見たが、分からなかった。他の図書館に行こうかと思ったが、大阪駅前第一ビルに各県の事務所があるのを思い出し、茨城県事務所へ行った。数人いた所員のうち一番年長の方が一人だけご存知で、すぐに教えて頂けた。この場合素直に読んだら正解だったのだが、少々変わった名だったので考え過ぎた。

なお、各県事務所は殆どが駅前第一ビルにあり、電話番号はNTTのテレフォンガイドにのっている。

裾合平(すそあいだいら)

北海道大雪山国立公園の中にある地名。同様に辞典類で見つけることができない。地図に地名があってもフリ仮名がない(例えば、書店で入手し易い旺文社のエリアマップ『大雪山・十勝岳』にはフリ仮名がなし)。結局、山好きで北海道にも住んだことのある友人から借りた北海道地図株式会社発行の登山マップ「大雪山」にフリ仮名がついていて、一件落着した。

今回は、川の名前や地名を調べるのに苦労されていた三木さんに書いていただきました。

<注意：調査は資料にあたるのが基本です。安易に問い合わせるのは避けましょう。>

校正基準について・・・その3

録音の状態のチェック

録音製作係 清水賢造

録音状態の良くないテープ図書を聞くのは苦痛をとまいません。反対に、きれいに録音されているテープ図書を聞くのは気持ちのいいものです。音訳者にとってよりきれいに録音する技術を身につける事も大事なことの一つになります。ある意味では最も大事なことと言っても言い過ぎではないでしょう。いくら音訳技術が向上しても録音技術が悪かったら録音図書としては役にたちません。しかし、残念ながら、案外録音状態の悪いテープが多くあります。これは、音訳者自身が明瞭な録音をする為のケアが十分に受けられないことからきている様です。校正者が録音状態で気がついた点などを指摘することは、聞きやすいテープ図書を作る上で大切な事です。また、指摘された雑音は訂正できるものは訂正しますが、雑音を出さない録音技術を身につけることが大切です。

以下、録音状態についてのチェック点をあげます。

1. 録音レベル

- レベルが低すぎる：▼ボリュームをあげて聞かなくてはならないため、シャーというノイズが大きくなり大変聞きにくい。
- レベルが大きすぎる：▼ビィビィと声が割れて聞きにくい。  
# 適正レベルは使用している機種や音訳者の音質によって違ってきます。これについては、別にとりあげる予定です。

2. 雑音

- 音訳者が雑音を自分で発生させていないか：▼マイクにさわる。机やイスを動かす。音訳者が気がつかずに出している雑音も結構あります。
- 機械音が録音されている：▼マイクと録音機が同じ机の上に置いてあると、機械の回転音や振動などが、マイクに伝わり雑音として録音されてしまいます。機械は別のところに置くようにしましょう。また、机の上にマイクスタンドを置く場合も柔らかいものを敷いてきましょう。▼内臓マイクで録音されたものは、機械の中の回転音なども録音されます。録音図書の場合、内臓マイクでの録音は禁物です。

3. 電氣的な雑音：▼マイクコードが接触不良だったりするとジーという音が全体にはいります。

4. 反響音が強い：▼音が反響しているテープは聞きづらいものです。何か響いているようであればそれも指摘します。反響音は音訳者の工夫で減らすことができるからです。▼マイクのすぐ近くにおわん型のライトなどがあったり、マイクスタンドの代わりに筒型のものを使用したりすると共鳴してしまいます。共鳴するものを近くに置くのは禁物です。

## リクエスト図書一覧

下記の図書は利用者から原本を用意されて製作依頼を受けていますが、音訳してもよいと思われるグループや個人の方がありましたら、清水までご連絡ください。はじめてのグループも歓迎します。

(連絡先:03-441-0015盲人情報文化センター内線72、清水)

- |                                       |                   |
|---------------------------------------|-------------------|
| 『折伏教典』／創価学会教学部編                       | ／清水睦[ほか]著         |
| 『昆虫の行動』／高橋正三著                         | 『大阪周辺の山』山岳図書編集部   |
| 『Lisp/MS-DOS版エキスパートシステム構築法』<br>／高橋邦芳著 | 『現代俳句結社要覧』(一部)    |
| 『好景 菊岡素子句集』／菊岡素子著                     | 『信仰と歴史』東京神学大学神学会編 |
| 『地方上級国家公務員合格受験講座』                     | 『聖書のあけぼの』関谷定夫著    |

### 音訳を引き受けて頂いた図書とグループ名

- |                           |                 |
|---------------------------|-----------------|
| 『点字の手引』／日盲連点字図書館編         | 「ICCBリクエストグループ」 |
| 『無功德』44～47／承福寺編           | 「ICCBリクエストグループ」 |
| 『ぼんげん 真如苑』／ひろた みを著        | 「みなわ」           |
| 『カナル全自動電気洗濯機 取扱説明書』松下電気   | 「えくてもあ」         |
| 『香りの本 芳香を楽しみ、豊かな暮らしを演出する』 | 「えくてもあ」         |
| 『大学入試シイズ 英語』              | 「ICCB英語チーム」     |
| 『92中級地方公務員試験』公務員試験研究会     | 「ICCBリクエストグループ」 |

録音図書を作る場合、最も大切なことは、本の内容を、聞手に正確に伝えることだと思います。熟語や助詞の読み違いなどは無論ですが、文脈の読み違いをしないよう、格別の注意が必要です。原文の句読点通り読めば、それでよいというものではありません。前後の関係から文意をよく読み取って、続き具合切り具合を確かめることが大切です。たっぷりした間ほんの少しの間、更には息を続けたままでの一瞬の間など、読む人の微妙な息遣いによってまるで違った文章に聞こえてしまうことがあるからです。そして文脈を正しく捕まえるにはやはり下調べ、下読みを疎かにしないことが肝要だと思います。つまり、その本としっかり向き合い、大事に読むということではないでしょうか。

音訳、校正、編集、いろいろの立場の人が力を合わせて、聞手にとってよいテープが沢山できますように。以上、自戒をこめて。(佐久間)